

		所属名	スポーツ振興課			
事業No.	事業名					
36	トップアスリートを招へいしたスポーツイベントやスポーツ教室の開催					
事業概要	トップアスリートを招へいしたスポーツイベントを実施し、スポーツへの関心やきっかけづくりとする。					
計画目標	拡充	目標に対する評価	C:計画目標を一部達成した	コロナ影響	有	
令和3年度実績	①めぐろスポーツまつり(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ②該当なし ③指定管理者事業 ・駒場体育館 オリンピアン(競泳 末永雄太さん) ・区民センター体育館 元日本代表選手(ソフトテニス 山口大地さん) ・碑文谷体育館 運動嫌いをなくすスポーツ塾(元Vリーグ選手 高橋昌美さん・香野晶子さん/プロバ フォーマー AYAKOさん)(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ・八雲体育館 トップアスリートふれあい事業(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ・宮前庭球場 元テニスプレーヤー(テニス 吉田友佳さん)					
評価の理由	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止した。 ②該当なし ③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業によっては中止としたが、オリンピック・パラリンピ アンをはじめとした各競技のトップアスリートの技術や競技に対する姿勢にふれあう事業を実施する ことで各競技への興味やきっかけづくりをすることができた。					
課題など	①②コロナ禍でもスポーツイベントを開催できるよう、参加者や関係者の人数を削減し、三密を回避 するなど、感染症対策を徹底したイベント運営やオンラインイベント等を検討していく。 ③オリンピック競技のみに関わらず、障害者スポーツ競技についてもより一層関心をもってもらえるよ う、パラリンピアン等を積極的に招へいし、イベント等の継続した開催について検討する必要がある。					

		所属名		スポーツ振興課	
事業No.	事業名				
37	スポーツ表彰				
事業概要	スポーツを通じて優秀な成績を収めた区民及び団体を表彰し、その功績を称えることにより、区民にスポーツを奨励する。また出場した大会等の情報をホームページに掲載する。				
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した	コロナ影響	有
令和3年度実績	・国際大会 個人1人 ・全国大会 個人4人、団体2件 ・関東大会 個人2人、団体2件 ・東京都大会 個人4人、団体9件 計24件				
評価の理由	令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった大会が多く、前年度に比べて被表彰者数が減少したが、令和3年度は中止となっていたスポーツ大会が開催され、被表彰者の件数は増加した。 新型コロナウイルス感染症の事業への影響は、障害者スポーツ大会の中止に伴い、障害者スポーツの被表彰者が1件にとどまったこと、令和4年1月28日に予定していた第2回表彰式を感染拡大の影響で中止とし、郵送により表彰を授与したこと等がある。				
課題など	表彰制度のさらなる周知・表彰対象者の情報収集方法など。				

		所属名	教育政策課			
事業No.	事業名					
38	児童・生徒表彰					
事業概要	様々な活動の場において優れた活躍のあった児童・生徒を応援するため、表彰を行う。					
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計画目標を達成した		コロナ影響	有
令和3年度実績	個人 スポーツ関連26名					
評価の理由	様々な活動の場において優れた活躍のあった児童・生徒を表彰することで、他の児童・生徒を含めて今後の励みとすることができた。					
課題など	コロナ禍の状況における表彰式の開催判断及び実施方法(令和3年度の表彰式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。)					

		所属名	スポーツ振興課		
事業No.	事業名				
39	障害のある人となない人がともに行うスポーツ事業の実施				
事業概要	障害のある人となない人がともに行うスポーツ活動の機会を提供する。				
計画目標	拡充	目標に対する評価	C:計画目標を一部達成した	コロナ影響	有
令和3年度実績	【駒場体育館】 ・ふれあい広場：1日 16人 ・スポーツ体育の日（プール無料公開）：1日 98人 ・みんなでダンス（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止） 【区民センター体育館】 ・ふれあいスポーツフェスティバル（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止） 【碑文谷体育館】 ・リレーションシップバランスボール 46人 【中央体育館】 ・ふれあいスポーツ広場 59人 ・スポーツde障がい者交流会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止） 【八雲体育館】 ・チャレンジふれあいスポーツ教室、親子で楽しむ！ふれあい体操、めぐろふれあいフェスティバルdeスポーツ（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止） 【砧野球場・砧サッカー場】 ・砧ふれあいスポーツ教室 34人 ・砧ふれあいスポーツ広場（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止） 【碑小学校屋内プール】 ・ふれあい水泳教室（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）				
評価の理由	・障害者スポーツ指導員などを中心に、障害のある人となない人がふれあえるような教室・講習会及び交流機会等を実施した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業によっては中止とした。				
課題など	参加者が少ない教室などもあるため、実施方法や周知の仕方等について引き続き検討し、スポーツを通じてより多くの人にコミュニケーション機会の場を提供できるよう取り組む必要がある。				

		所属名	スポーツ振興課			
事業No.	事業名					
40	トップアスリートを招へいしたスポーツイベントやスポーツ教室の開催 <再掲 事業番号36>					
事業概要	トップアスリートを招へいしたスポーツイベントを実施し、スポーツへの関心やきっかけづくりとする。					
計画目標	拡充	目標に対する評価	C:計画目標を一部達成した	コロナ影響	有	
令和3年度 実績	①めぐろスポーツまつり(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ②該当なし ③指定管理者事業 ・駒場体育館 オリンピアン(競泳 末永雄太さん) ・区民センター体育館 元日本代表選手(ソフトテニス 山口大地さん) ・碑文谷体育館 運動嫌いをなくすスポーツ塾(元Vリーグ選手 高橋昌美さん・香野晶子さん/プロパフォーマー AYAKOさん)(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ・八雲体育館 トップアスリートふれあい事業(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ・宮前庭球場 元テニスプレーヤー(テニス 吉田友佳さん)					
評価の理由	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止した。 ②該当なし ③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業によっては中止としたが、オリンピック・パラリンピアンをはじめとした各競技のトップアスリートの技術や競技に対する姿勢にふれあう事業を実施することで各競技への興味やきっかけづくりをすることができた。					
課題など	①②コロナ禍でもスポーツイベントを開催できるよう、参加者や関係者の人数を削減し、三密を回避するなど、感染症対策を徹底したイベント運営やオンラインイベント等を検討していく。 ③オリンピック競技のみに関わらず、障害者スポーツ競技についてもより一層関心をもってもらえるよう、パラリンピアン等を積極的に招へいし、イベント等の継続した開催について検討する必要がある。					

		所属名		スポーツ振興課	
事業No.	事業名				
41	障がい者スポーツ指導員（初級）取得者の活用				
事業概要	障がい者スポーツ指導員養成講習会修了者を対象に、障がい者スポーツ指導者として活動ができるよう、環境を整備する。				
計画目標	新規	目標に対する評価	C:計画目標を一部達成した	コロナ影響	有
令和3年度実績	令和3年度目黒区スポーツボランティア登録者数:5名				
評価の理由	・障がい者スポーツ指導員（初級）養成講習会修了者が各施設でスポーツボランティア活動ができるよう、平成28年度から「目黒区スポーツボランティア」制度を導入し、スポーツボランティア登録について案内を行っている。 ・令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、障がい者スポーツ指導員（初級）養成講習会が中止となったため、新規登録者はいなかった。				
課題など	比較的新しい制度ということもあり、現在登録者数が少ない状況である。そのため、障がい者スポーツ指導員養成講習会修了者へのボランティア登録制度の周知に努める必要がある。また、障がい者スポーツ指導員取得者の活用を図って行くため、指定管理者に対して、ボランティア登録者の積極的な活用について働きかけていく必要がある。				

		所属名	文化・交流課		
事業No.	事業名				
42	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えたボランティアの育成				
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据えた、目黒区の魅力発しのための研修会や講座等を開催し、ボランティアの育成を図るとともに、活躍できる環境づくりに努める。				
計画目標	新規	目標に対する評価	B:計画目標を達成した	コロナ影響	有
令和3年度実績	①外国人と楽しむ観光まち歩き(目黒区国際交流協会) 参加人数:15名(うち外国人12名) 内容:めぐろ観光まちづくり協会と連携し、外国人訪問客とボランティアが共に楽しむ観光まち歩きを行った。 ②防災語学ボランティア 登録者数:55人 登録言語数9か国語 内容:地震などの災害が発生したときに、日本語の分からない外国人区民等を支援する防災語学ボランティア制度 ③目黒観光検定の実施 受験者数:208人 合格者:199人 ④観光ボランティアガイドレベルアップ研修の実施 目黒観光講座を実施した。				
評価の理由	コロナ禍においても、実施方法を工夫し、ボランティア育成に努めた。				
課題など	新型コロナウイルス感染症の影響により、総合防災訓練等が実施されていないため、新たな育成機会の提供を検討する必要がある。				